教育・子ども若者・警察常任委員会　県内行政調査

１　調 査 日　　令和８年７月14日（火）

２　調査の概要

（１）社会福祉法人甲賀学園 鹿深の家（甲賀市甲賀町）

社会福祉法人甲賀学園 鹿深の家は、昭和37年(1962年)７月開設の児童養護施設であり、子供たちの笑顔あふれる未来をつくることを目指し、地域に根ざした施設運営を行い、保護を必要とする子供たちの養育を実践している。

また、国庫補助を活用して施設の改築を行い、児童養護施設の小規模化に取り組むほか、施設が持つ専門性を生かした地域支援の一環として、子育て家庭からの相談対応等を行う児童家庭支援センターを2026年４月１日に開設された。

滋賀県では、子ども・若者が笑顔で幸せに暮らせる滋賀の実現を目指し、「きめ細やかな対応が必要な子どもへの支援」を含めた５つの重点施策を柱として事業に取り組んでいる。本委員会では、「子ども・子育ておよび若者育成に係る環境の整備について」を重点審議事項の１つとしており、今後の委員会審議の参考とするため、同法人を訪問して調査を行った。





（２）滋賀県総合教育センター（野洲市北桜）

滋賀県総合教育センターは、基本方針として「子どもの夢と生きる力を育むための探究的な学びを支援」を掲げ、学校現場に寄り添いながら、教職員の学びを通して子供の学びの質を高める教育センターとして、研修、学校等の研修支援、研究、特別支援教育相談の充実に取り組んでいる。

教職員の探究的な学びを深めることで、専門性を磨き、誇りとやりがいを持って働いてもらうことが「子どもも教職員も笑顔あふれる学校づくり（働き方改革の推進）」に繋がることから、今後の委員会審議の参考とするため、同センターを訪問して調査を行った。

また、「子どもも教職員も笑顔あふれる学校づくり」の取組に携わる方との県民参画委員会を実施し、意見交換を行った。



